

四国地域の人手不足・生産性向上を解決する 自動化パートナー募集

2025年9月25日
株式会社ヨコタコーポレーション
代表取締役社長 横田勝己

サマリー Summary

- **地域の現状と課題**

徳島県は人口減少・高齢化が急速に進行

地方企業では設備の老朽化が進み、事業承継困難・廃業増加が深刻化
人手不足と低い生産性が重なり、地域産業の持続性に危機感

- **当社の役割**

65年の歴史を持つ地域密着企業として、加工や自動化で多数の相談を受ける

- **協業パートナー募集**

自社だけでは課題を解決できないため、全国のパートナーとの協業が必要

- ①既存設備のリノベーション(老朽化設備の改修・効率化/レトロフィット)
- ②協働ロボット等のインテグレーション(中小製造業や農業への導入・活用)
- ③南海トラフ地震に備えたBCPのための連携

会社概要 *Company Outline*

- 創 立 昭和35年4月14日(創立65年)
- 資 本 金 7,260万円
- 代 表 者 横田 賢二、横田 勝己
- 社 員 238名(内パートアルバイト71名)
- 売 上 高 単体42億円、連結50億円(2025年3月)

■主な事業内容

生産部門

(精密加工部)

- ①ベアリングレース旋削加工
- ②自動車部品旋削加工

(機 械 部)

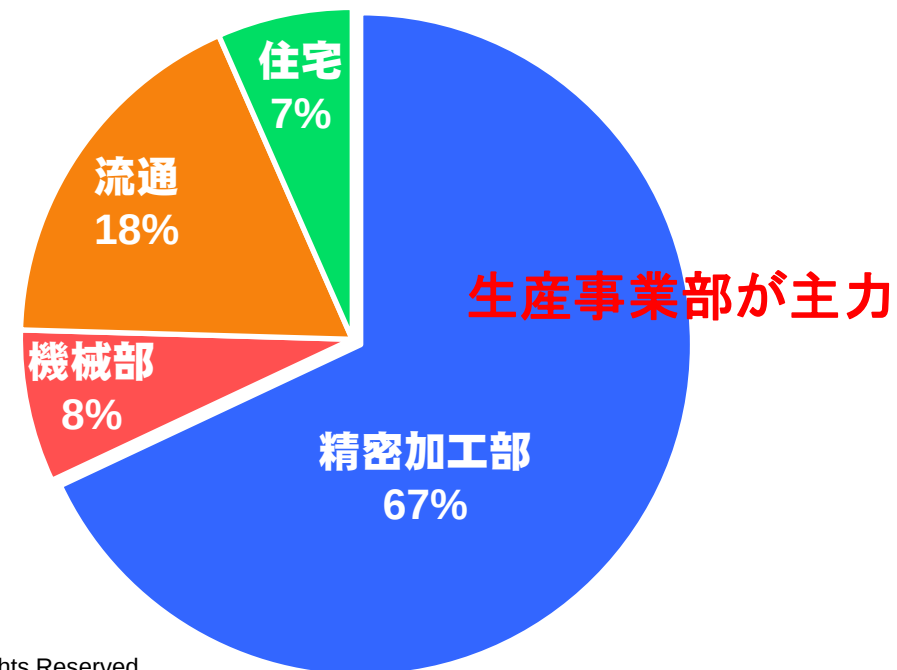
自動化機械、油圧単能機、NC旋削機等の
設計製造販売

流通・住宅部門

- ①リユースストアの運営(FC加盟)
- ②ショッピングセンターの運営(別会社)
- ③住宅関連事業運営(別会社)



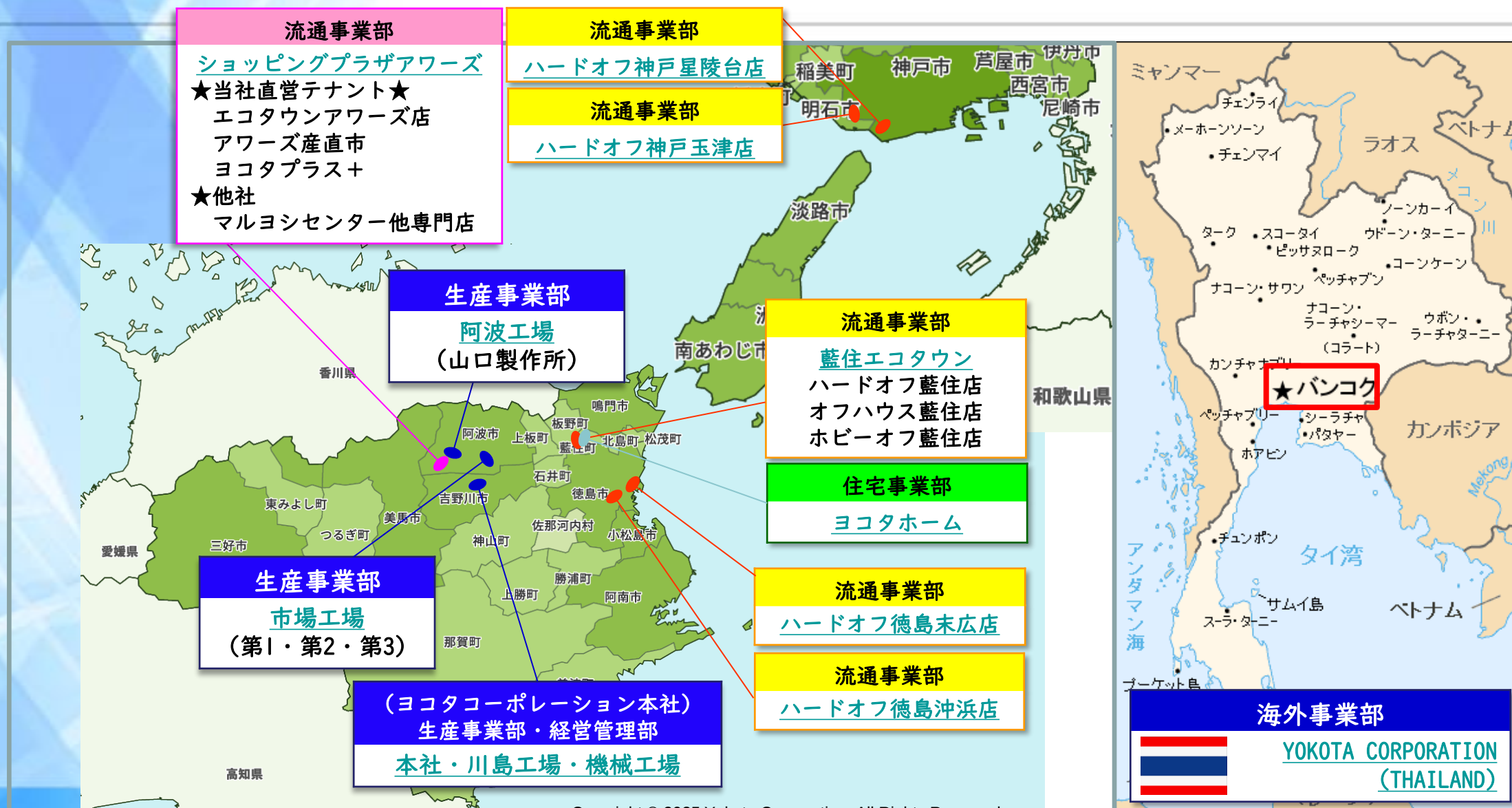
事業部別売上高構成





事業所一覧

Office map



経営理念 *Corporate Philosophy*

経営理念(ビジョン)

『 **にんげんいきいき** 』のひとづくり



使命・顧客価値(ミッション)

『 **社会的課題を解決すること** 』

- ① **地域社会に貢献すること**
- ② **お客様の課題を解決すること**

経営理念 *Corporate Philosophy*

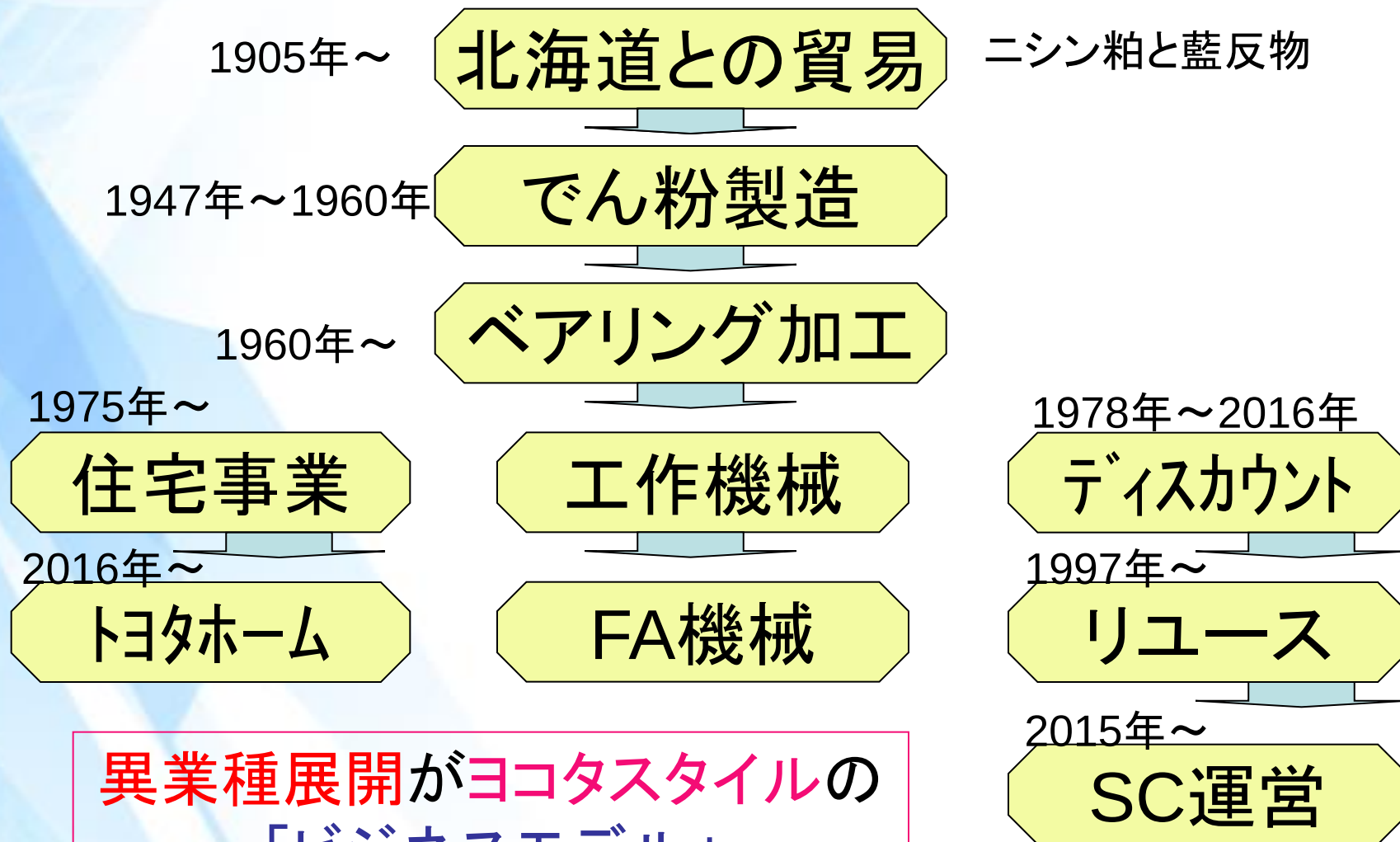
にんげんいきいき・・・働いてよかったと思える会社

- ▶ **9組**の夫婦
- ▶ **4組**の親子
- ▶ 定年後再雇用**18名**
- ▶ 65歳以上7名 (**内70歳以上3名**)

が現在、当社で働いています。

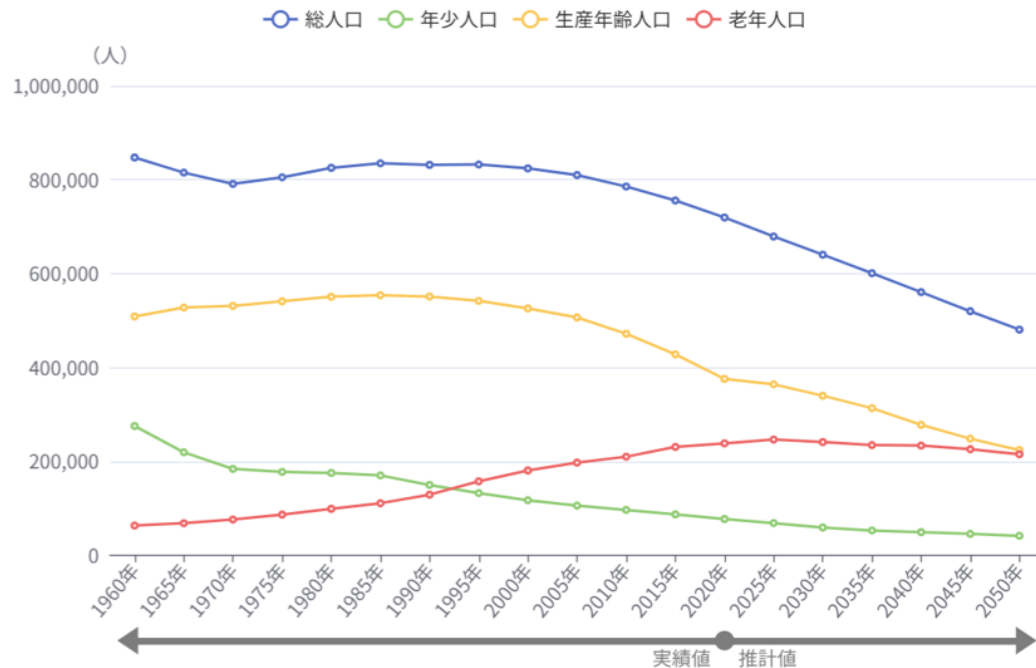
※2025年6月現在

当社の事業の変遷まとめ(変化の歴史)



四国・徳島の現状と課題① 徳島県の人口

人口推移グラフ
徳島県



【出典】

総務省「国勢調査」、厚生労働省「人口動態調査」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

【注記】

2020年までは「国勢調査」のデータに基づく実績値、2025年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（令和5年12月公表）に基づく推計値。

2006年に甲府市と富士河口湖町に分割編入した山梨県上九一色村については、富士河口湖町に統合している。

2025年以降のデータでは、福島県「浜通り地域」に属する13市町村（いわき市、相馬市、南相馬市、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、新地町、飯館村）をまとめて推計しているため表示されない。

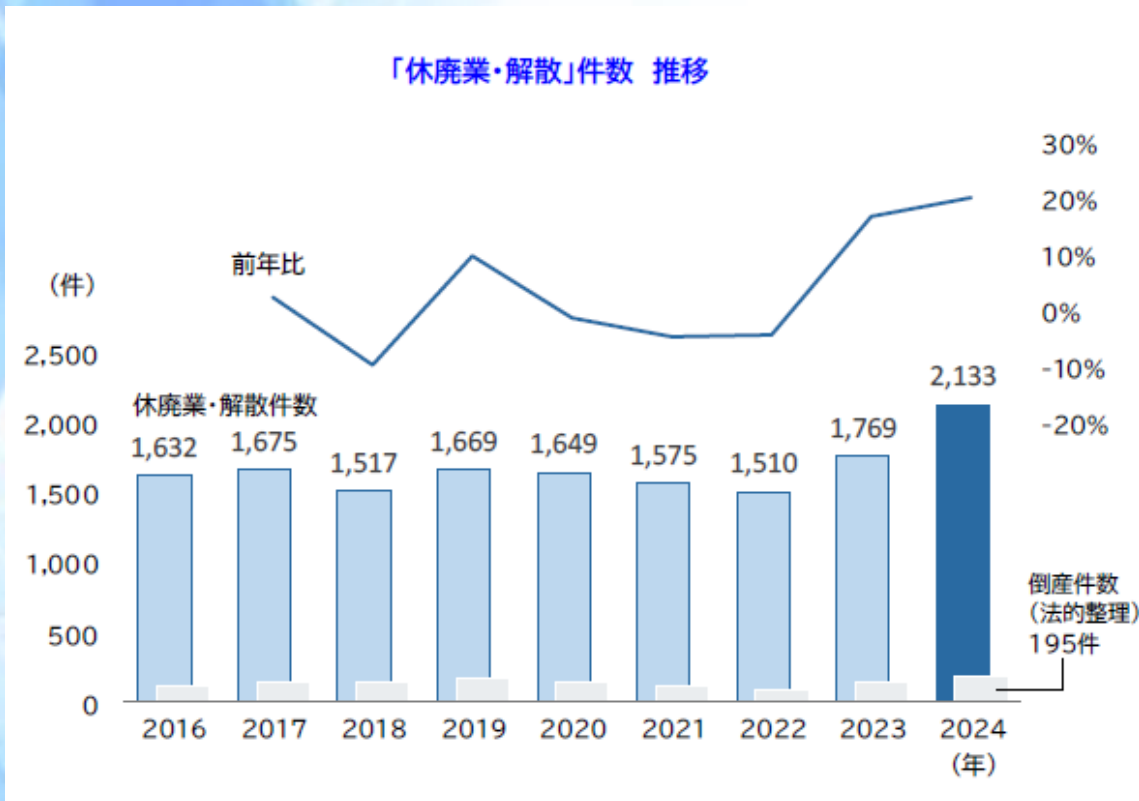
総数には年齢不詳を含む。

- 徳島県の人口は68万人
- 福岡市の人口は166万人つまり徳島県全体でも福岡市の半分以下
- 毎年約1万人弱減少
- 徳島は約3人に1人高齢者
- 福岡は約4人に1人

※引用: 徳島県HP (<https://www.pref.tokushima.lg.jp/>)

福岡市HP (<https://www.city.fukuoka.lg.jp/index.html>)

四国・徳島の現状と課題② 廃業



※出典: 株式会社帝国データバンク高松支店
「四国地区 休業・解散 動向調査(2024年)2025.2.4」

- 帝国データバンクによると、2024年に四国地区で休業や廃業、解散した企業(個人事業主を含む)は2,133件(前年比20.6%増)判明、2016年以降で初めて2,000件を上回った。
- 徳島県事業承継引継ぎ支援センター成約数過去最多82件

四国・徳島の現状と課題③ 設備老朽化と人手不足



- 深刻な人手不足
- 廃業の主因の一つが設備老朽化
- 加えて、南海トラフ地震の予測による、投資活動の停滞

課題は集まるが、自社だけでは解決できない

ニーズ一覧

設備リノベーション

既存設備のリノベーション
提案・構築に関する
事業連携

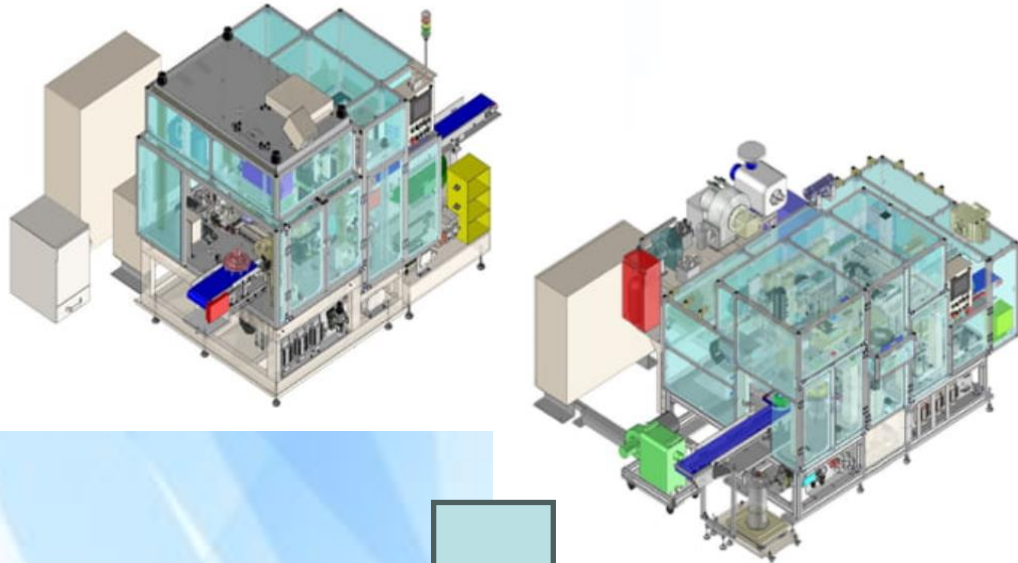
ロボット等の自動化

人手不足を解決する協
働ロボット等のシステム
インテグレーションの事
業連携

BCP連携

BCP対応のパートナー
企業との事業連携

既存設備のリノベーション



- 客先向けのFA設備技術
 - トヨタ系Tier1様に実績
 - 設計～電気まで一貫した技術力
- 地域社会に貢献する企業として
 - 地元企業から様々なご相談をいただくが、自社だけでは解決できない
 - 設備は「餅は餅屋」の部分が多い
- 過去に相談のあった課題の事例
 - お饅頭屋
 - しいたけ
 - うるし 等

既存設備のリノベーション



＜スペック・機能＞

- － 主に食品分野の企業様と取引があり、お客様企業へ設備・生産性向上の提案をされたい企業様
- － お客様企業の生産に関わる課題を解決する要素技術をお持ちで、ソリューションと一緒に構築していただける企業様
- － 設備のレトロフィットを得意とされている企業様（図面がない・メーカーが対応できない）

• 製品化の可能性

- － 課題解決からよい商品ができれば、展開の可能性

協働ロボット等のインテグレーション



- 社内の活用事例
 - 従来より客先向け産業用ロボットの実績
 - 合計3台の協働ロボット自社導入で成果
 - 開発したAI検査機での工数削減
- 協働ロボットによる省人化
 - 従来4名で行っていた生産作業
 - 協働ロボット2台導入し、2名作業に
 - 大きな省人化効果、浮いた人員は別ラインで作業
- 中小での活用はこれから
 - 設定や周辺機材の準備にノウハウあり
 - 手作業が残る、小ロットの現場が一番難しい

協働ロボット等のインテグレーション



＜スペック・機能＞

- － ロボットのハードウェアや制御ソフトのカスタマイズの開発実績がある企業
 - － 省人化に関して、お客様企業の課題ヒアリングから技術・解決策の提案をしていただける企業
 - － 農業分野のロボットのシステムインテグレーションの構築に取り組んでいただける企業
- 様々な応用と課題解決の可能性
 - － 収穫、雑草など、地方ならではの課題
- 先端技術を地方につなぎたい
 - － パートナー様の技術や製品をローカルに活用

BCP対応のパートナー企業との事業連携



- 南海トラフ

- 近い将来想定/当社も大きな被害の可能性
- 人命第一、次に設備
- 設備が復旧できれば対応できる

＜スペック・機能＞

- BCPの観点で災害発生時に同時被災が想定されない企業様と以下の業務連携をしたく思います。

＜業務連携内容＞

- 平時から金属加工から製品作りで協業出来、緊急時に生産の代替が出来る企業
- 短期間でなく、中長期的に信頼関係を構築できる企業
- 緊急時においてお互いに代替生産が出来る企業

過去の具体的な事例

Achievements



- 半自動移植機
 - 自社製品はあり黒字経営も、後継者難
 - M&A基本合意、協力し、事業継続を検討
- チョコレートリファイナー
 - タイ子会社で菓子職人と連携し開発
 - 特許出願中
- EV-トラック
 - 環境課題への取り組み
 - タイ子会社が現地企業と連携し開発
 - 2023年、徳島県初のEVトラックとしてナンバー取得
 - 地域の観光資源として活用

まとめ

Conclusion

- 人手不足の課題解決
 - 徳島は『課題先進県』(人手不足・設備老朽化・地震リスク)
 - 自社だけではできない
- 自動化パートナーの重要性
 - 全国のすばらしい課題解決技術を教えてほしい
 - 地域を支える地域未来牽引企業、100億宣言企業、大企業、スタートアップ企業、支援機関
- 地域の持続的成長
 - ヨコタコーポレーションは地域の成長を支えるパートナーシップを求めています
 - 一点突破から全国展開の可能性
- ロボット選手権(仮)
 - 米中などのロボットが台頭
 - チャレンジする企業文化の醸成
 - 徳島ニュービジネス協議会主催で、来年7月に開催予定